

1



1

ジンケンダーとくだもの村

2



2

ナレーション みなさんの好きなくだものは何ですか？
ブドウとミカンとバナナは好きですか？どれもおいしいですね。
これからみなさんに聞いてもらうお話は、
ジンケンダーが見た夢のお話です。

3



3

ナレーション むかし あるところに「くだもの村」がありました。
ある晴れた日のことです。
ブドウさんとミカンさんとバナナさんが
三人でお話をしていました。

4



4

ナレーション ブドウさんが言いました。
ブドウ 「ミカンさんミカンさん、あなたはとても明るいオレンジ色をしていますね。
それに比べてわたしはこんな紫色。あなたがうらやましい…」

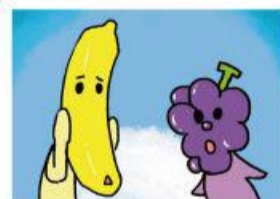
5



5

ナレーション それを聞いてミカンさんが言いました。
ミカン 「バナナさんバナナさん、あなたはとてもスラリとしたからだですね。
それに比べて私はこんなに丸いからだ。あなたがうらやましいわ…」

6



6

ナレーション 今度はバナナさんが言いました。
バナナ 「ブドウさんブドウさん、あなたはとてもかわいい小さな顔ですね。
それに比べて私はこんなに長い顔。あなたがうらやましい…」
ナレーション ブドウさんとミカンさんとバナナさんは
「私はここがダメ、あなたのそこがうらやましい」
と言い合いを始めてしまいました。

7



7

ナレーション そのときです。
ジンケンダー 「ジン!ケン!ダー!」

8



8

ジンケンダー 「僕が魔法でみんなの夢を叶えてあげるのだ!」
ブドウ・ミカン・バナナ 「あっジンケンダー!」
ブドウ 「ジンケンダー、みんなの夢を叶えるってどういうことなの?」

9



9

ジンケンダー 「ブドウさんは、オレンジ色になるのだ!」(魔法)
ブドウ 「わ!オレンジ色になった!」

10



10

ジンケンダー 「ミカンさんは、すらりと細くなるのだ!」(魔法)
ミカン 「わ!細くなった!」

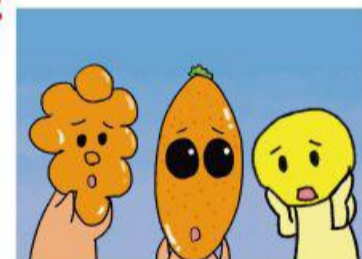
11



11

ジンケンダー 「バナナさんは、小さな顔になるのだ!」(魔法)
バナナ 「わ!ちっちゃくなった!」

12



12

ナレーション ブドウさんも、ミカンさんも、バナナさんも、
自分の変わった姿を鏡で見て、なんだか悲しくなりました。
「なんか、変だぞ」

13



13

ナレーション 空からお日様が言いました。
太陽 「ブドウさん、あなたの紫色は深い海のようにきれいです。
ミカンさん、あなたの丸い身体は子どものほっぺの用ようにかわいいです。
バナナさん、あなたの長い顔は三日月さまみたいでわくわくします。
ブドウさんもミカンさんもバナナさんも、みんなとっても素敵ですよ」
「色も形も顔も違うから素敵なのです。私は三人とも大好きです。」

14



14

ナレーション 気がつくと、ブドウさんもミカンさんもバナナさんも元の姿に戻っていました。
そして、みんなお日様の声を聞いてとってもうれしくなりました。
にこにこ笑っている三人の姿を見ていると、
なぜだか、ジンケンダーもうれしくなりました。
ナレーション ジンケンダーは目が覚めました。
ジンケンダー 「色も形も顔も違うから、素敵なのだ!」

おしまい